

「次世代農業女子発見育成事業」研修会・交流会開催

県央地域

令和4年8月4日に、L&L ホテルセンリュウ(諫早市)において、果樹・花き・畜産経営を営む若い女性農業者と、地域で活躍する女性農業士の皆さんで「次世代農業女子研修・交流会」が開催されました。

講師は、昨年に引き続き㈱ファームサポートーズ・ラボの岡部由美子氏（ながさきオープンアカデミー講師）にお願いし、農業経営や農家生活における将来ビジョン（ライフプラン作成）の必要性について意見交換を行いました。

今回初めてご夫婦での参加があり、仲睦まじく将来を語り合う姿に、参加者一同「夫婦（家族）でライフプラン（特に営農計画）について語り合うことこそが重要」ということを再認識できた会

となりました。

今後は、夫婦参画型の交流会を企画していきますので、奮ってご参加お願いします。



研修会・交流会風景

今年で2年目となる「長与町みかん講座」を開催!! 長崎地域普及課

長与町において、みかん産地の活性化に向けた担い手の確保を目的として「長与町みかん講座」を実施しています。この講座は、長与町やJA等関係機関が連携して昨年度から開催しており、今年が2年目となります。昨年度は定年帰農者を主な対象として開催しました。今年度は、「新たな担い手の発掘」を目指し、今後就農を検討している方等、受講対象者を拡大して長与町内で広く周知した結果、11名が受講しています。

受講希望者は、今後新規就農を考えている方や、シルバー人材センター業務に活かしたい方など、みかん栽培に必要な基礎知識について学ぶために、座学と現地実習を織り交ぜながら実施しており、参加者の多くは未経験者や栽培にかかるわって間もない方が多いため、質問も多く意欲的でした。

現在まで6、7、10月の3回開催しており、今後、来年の2、3月まで全5回にわたって講座を実施していく予定です。



振興局職員による講義の様子

水稻高温耐性品種「なつほのか」の作付けを推進しています! 全域

平成30年産から県下で栽培を開始した水稻新品種「なつほのか」は、早生種で野菜等との二毛作が容易になり、収量が多く、日本穀物検定協会が実施する米食味ランキングで最高評価の「特A」を令和2年に獲得するなど食味も良く、長崎県では「ヒノヒカリ」等からの転換により作付拡大を進めています。

地力に応じた施肥や粒張りを良くするための適正な水管理に努め、「なつほのか」の特性を最大限に発揮させましょう。

表 長崎県主要農産物特性表（長崎県農産園芸課）

品種名	出穂期 月 日	成熟期 月 日	稈長 cm	穂数 本/株	千粒重 g	玄米収量 kg/10a	品質
なつほのか	8.14	9.22	83	15.0	24.3	519	上の中
ヒノヒカリ	8.20	10.2	85	14.2	22.5	505	中の上

平成29年～令和3年の5か年の奨励品種決定調査成績による。(移植日6/14)



「にこまる」に続く県産米ブランドとして作付拡大を推進しています。